

令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 税務課
 担当名: 税務システム担当
 内線: 2662

(単位: 千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業	
P19	税務システムの継続運用に係る最適化事業	一般会計	総務費	徴税费	賦課徴収費	税務システム維持管理費	
事業期間	根拠法令	なし		針路分野施策		SDGsゴール 9 SDGsターゲット 9-1	
1 事業概要	税務システムを継続的かつ安定的に稼働させるため機器更新や、外部環境の変化に対応するためシステム改修を行う。 税務システム継続運用に係る最適化事業 △5,000千円						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)	5 事業説明 (1) 事業内容 税務システム継続運用に係る最適化事業 180,360千円 → 175,360千円 ア 税務システム環境構築業務 税務システムを継続的かつ安定的に稼働させるための機器更新、及びシステム改修の経費 イ 税務システムのIEモード対応業務 税務端末の更新によるWebブラウザの変更に伴う、EdgeのIEモードに対応するための経費 ウ 他機関システムとのデータ連携改修 データ連携基盤の構築に向けた、要件定義、基本設計の経費 エ 滞納整理支援システム再構築業務 滞納整理支援システムの構築に向けた、現行システムの調査・分析、要件定義の経費 (2) 事業計画 ア 税務システム環境構築業務 (ア)機器更新に向けた調査、基本設計等、(イ)標準ブラウザ変更への対応、 (ロ)標準文字集合(文字情報基盤)への移行、(エ)eLTAXシステム更改対応、(オ)暗号化対応 イ 税務システムのIEモード対応業務 (ア)IEモード対応に向けたシステム改修 ウ 他機関システムとのデータ連携改修 (ア)機能要件整理、(イ)要件定義、(ロ)基本設計 エ 滞納整理支援システム再構築業務 (ア)現行システムの調査・分析、(イ)機能要件等の整理、(ロ)開発方式、稼働環境の検討等、(エ)要件定義 (3) 事業効果 税務システムの継続的かつ安定的な稼働 (4) 補正予算の概要 税務システム継続運用に係る契約差金による減額						
3 地方財政措置の状況	なし						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×1.5人=14,250千円						
予算額		財源内訳				一般財源	補正後の 予算額
決定額	△5,000					△5,000	175,360
現計額	180,360					180,360	

事業内訳書

事業名	税務システムの継続運用に係る最適化事業		
単位事業名	税務システム継続運用に係る最適化事業	予算額	△ 5,000千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△5,000	—	
合計	△5,000	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△5,000	—	契約差金による減額
合計	△5,000	—	